

第 72 回 中小企業景況調査

(令和 4 年 1 月～令和 4 年 3 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況D I は+13.7%（前期比 6.1 ポイント減）と低下傾向が見られる。
種別では、飲食業、サービス業が増加傾向となっているものの、製造業、建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）は低下傾向となっている。

業種別にみると、下記の通りである。

3 ヶ月前と比べて好転 ↑ : 飲食業、サービス業

3 ヶ月前と比べて低下 ↓ : 製造業、建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）

1. 全業種業況判断D I は、+13.7%（前期比 6.1 ポイント減）と低下が見られるが、3 ヶ月先は、+16.2%と再びやや増加の見通しである。
2. 設備投資件数は 31 件（3 ヶ月前と比べて+7 件）となっており、その内訳は OA 機器 10 件、機械設備 12 件、車両運搬具 3 件、建物等 5 件、その他 1 件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①需要の停滞 24%（56 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加 15%（34 社）、③利用者ニーズの変化 15%（34 社）、④その他 12%（27 社）⑤単価の低下・上昇難 11%（25 社）が続いている。

<国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス>

・中小企業の業況判断D I は、2 期ぶりに低下した。

- 1、2022 年 1～3 月期の全産業の業況判断D I は、▲26.6（前期差 3.3 ポイント減）となり、2 期ぶりに低下した。
- 2、製造業の業況判断D I は、▲17.6（前期差 2.1 ポイント増）となり、3 期ぶりに上昇した。
業種別に見ると印刷、電気・情報通信機械器具・電子部品、繊維工業など 7 業種で上昇し、化学、パルプ・紙・紙加工品、家具・装備品など 7 業種で低下した。
- 3、非製造業の業況判断D I は、▲29.6（前期差 5.0 ポイント減）となり、2 期ぶりに低下した。
産業別に見ると卸売業で上昇し、サービス業、小売業、建設業で低下した。

・神奈川県中小企業の総合業況D I は、前期比 1.1 ポイント低下の▲39.3 となった。経営状況では、売上D I は前期比 18.0 ポイント低下の▲36.5、また、採算D I は同 10.1 ポイント低下の▲39.8 となった。今後の業況D I を見ると、3 カ月後は現在比 4.1 ポイント低下の▲43.4、半年後は同 2.0 ポイント上昇の▲37.3 を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和4年4月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から170社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	17	25	31	44	38	170
回答数	12	12	16	20	30	27	117
回答率	80.0%	70.6%	64.0%	64.5%	68.2%	71.1%	68.8%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - （1）D I の状況について
 - 1、自社の状況
 - 2、売上額
 - 3、資金繰り
 - 4、採算
 - 5、従業員数
 - （2）設備投資について
 - （3）経営上の問題について
5. 調査データについて
 - （1）D I ：Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - （2）データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比：3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比：1年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

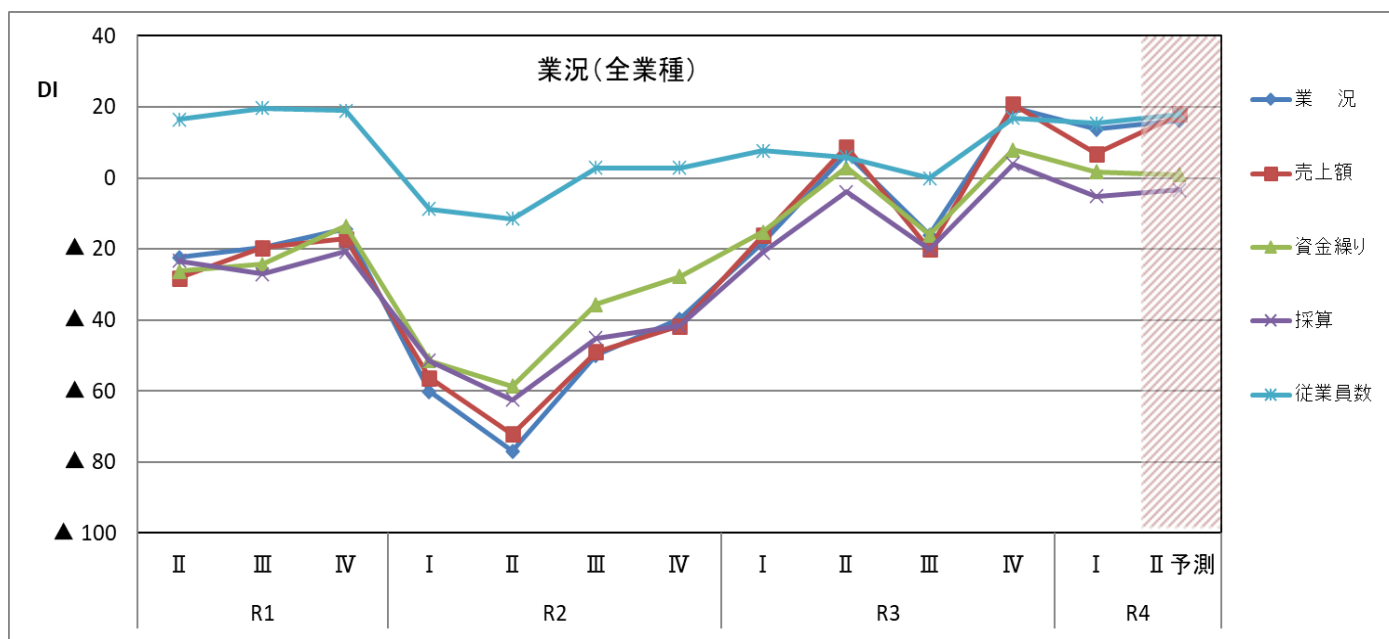
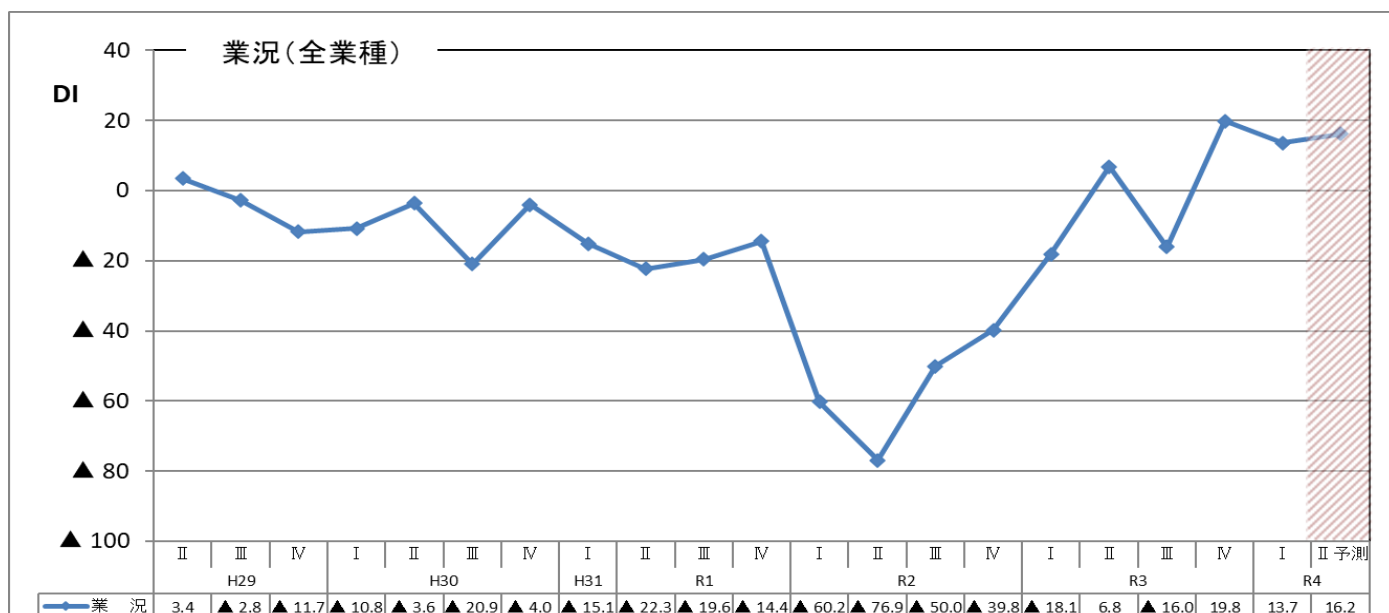
$$\begin{aligned}
 D I &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

《 調査結果 》

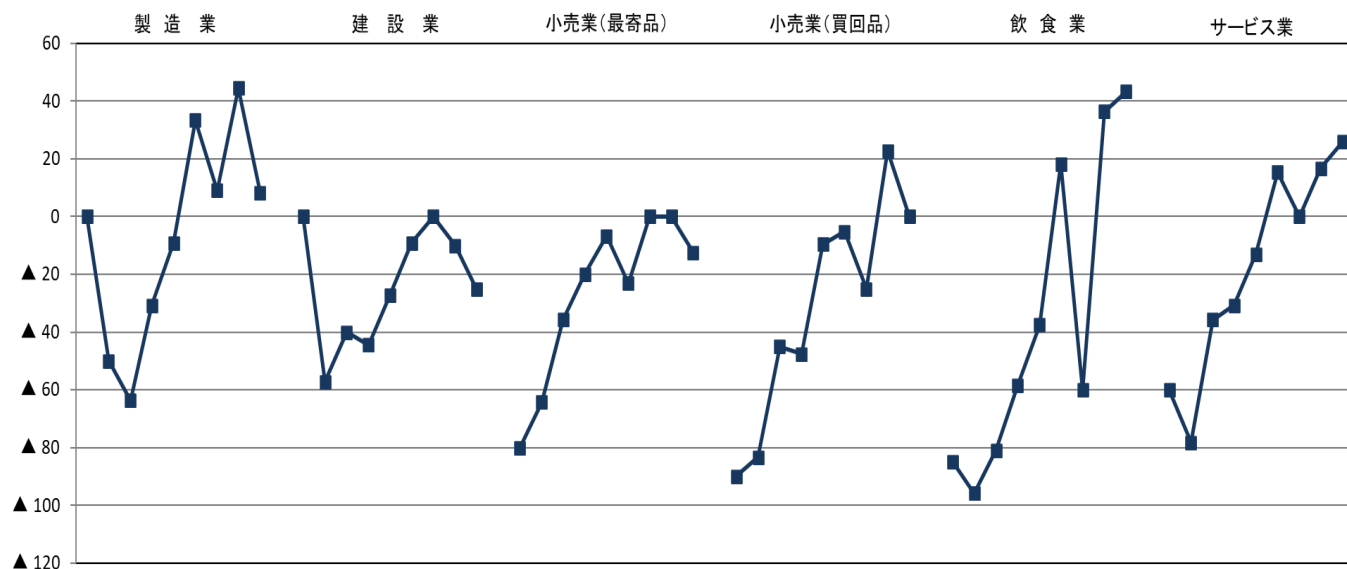
I. 全業種

□業況D I

- ・全業種の業況判断D Iは、+13.7%（前期比 6.1 ポイント減）と低下が見られるが、3ヶ月先は、+16.2%とやや増加の見通しである。
- ・売上D Iは、+6.8%（前期比 14.0 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、+17.9%と再び大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+1.7%（前期比 6.2 ポイント減）と低下が見られるが、3ヶ月先は、+0.9%とさらに低下の見通しである。
- ・採算D Iは、▲5.1%（前期比 9.1 ポイント減）と低下が見られるが、3ヶ月先は、▲3.4%とやや増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+15.4%（前期比 1.4 ポイント減）と人手不足の解消が進んでいるが、3ヶ月先は、+17.9%と再び人手不足が進む見通しである。
- ・業種別の業況判断D Iは、飲食業、サービス業が増加傾向となっているものの、製造業、建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）は低下傾向となっている。



業種別 業況判断DIの推移(R2年 1-3 月期～R4年 1-3 月期)



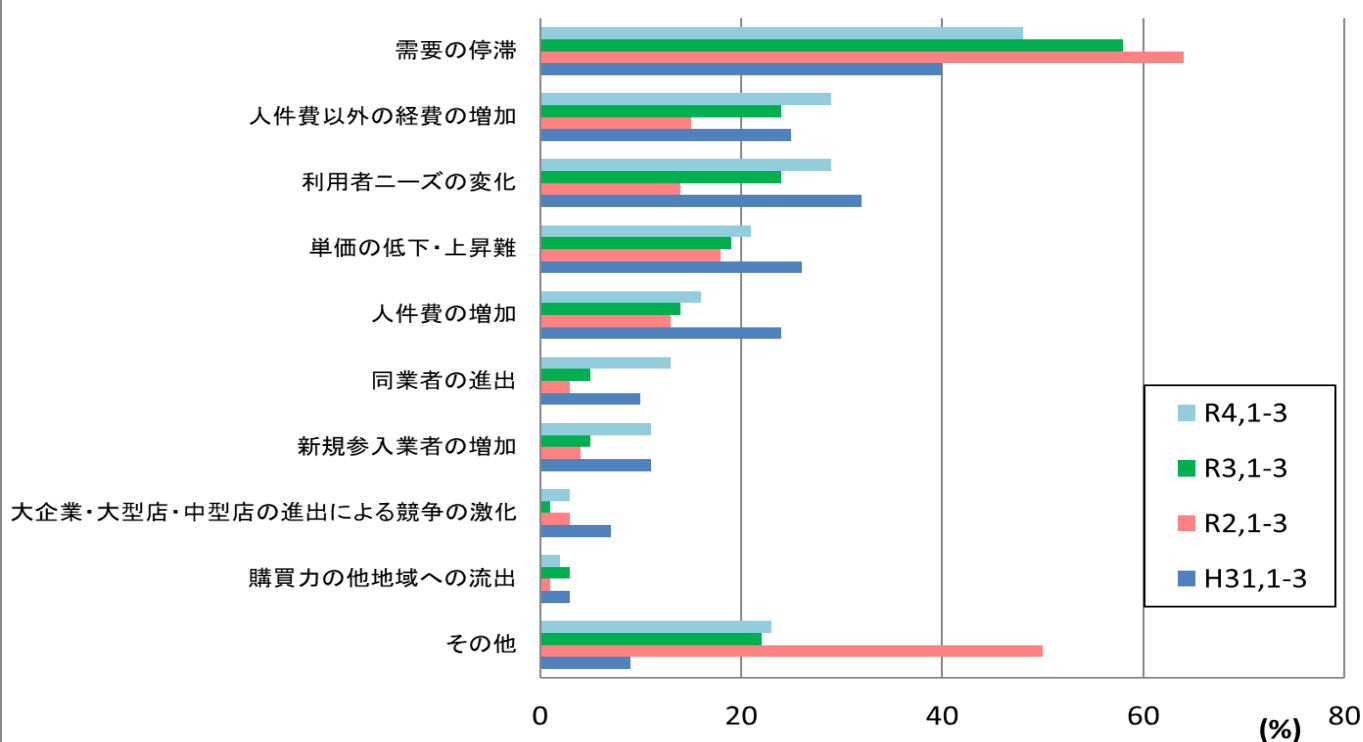
□設備投資の動向

- ・投資件数は 31 件（3 カ月前と比べて +7 件）となっており、その内訳は OA 機器 10 件、機械設備 12 件、車両運搬具 3 件、建物等 5 件、その他 1 件となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）

- ・経営上の問題点は、①需要の停滞 24%（56 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加 15%（34 社）、③利用者ニーズの変化 15%（34 社）、④その他 12%（27 社）⑤単価の低下・上昇難 11%（25 社）、が続いている。

経営上の問題点（回答社数に対する比率）

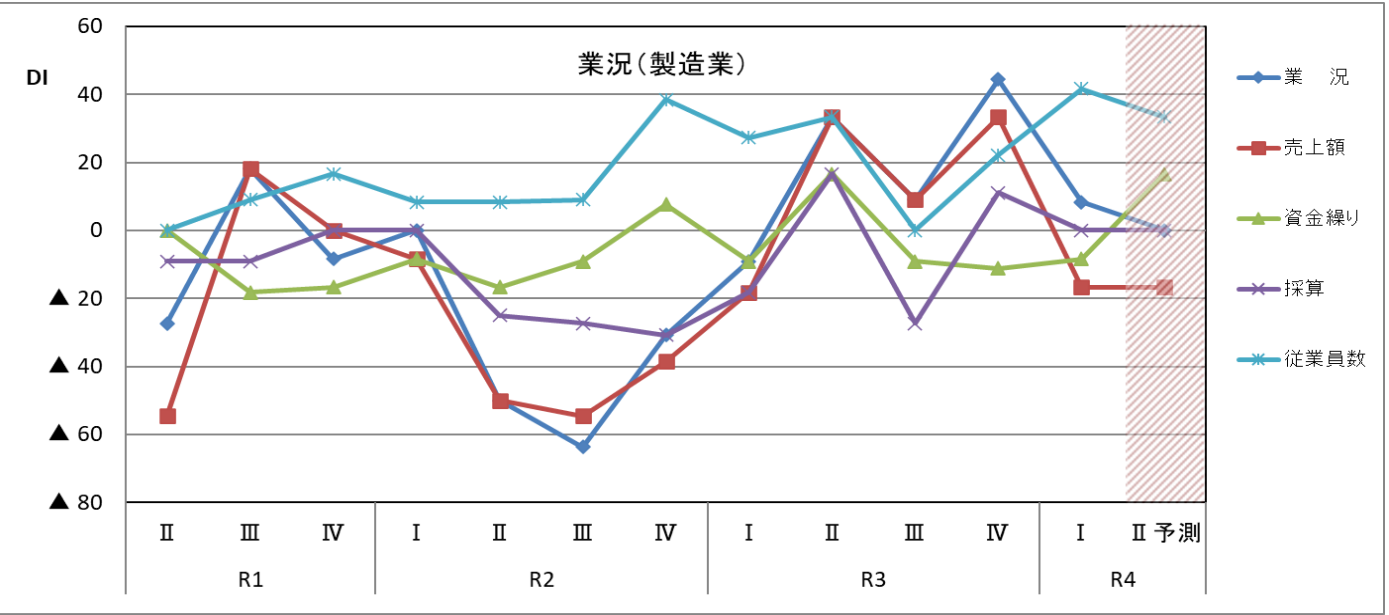


Ⅱ. 業種

1、製造業

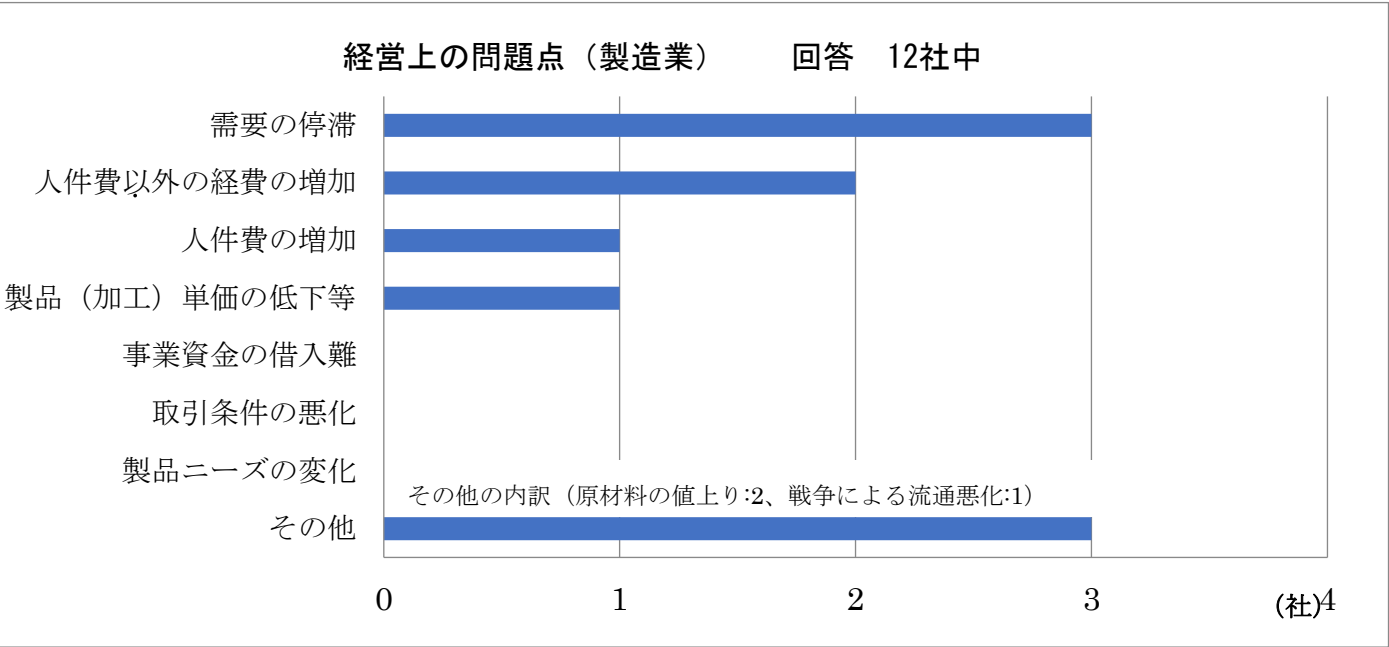
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+8.3%（前期比 36.1 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%とさらに低下の見通しである。
- ・売上D Iは、▲16.7%（前期比 50.0 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲16.7%と横ばいの見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲8.3%（前期比 2.8 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、+16.7%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比 11.1 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と横ばいの見通しである。
- ・従業員数D Iは、+41.7%（前期比 19.5 ポイント増）で人手不足が大幅に加速する見込みであるが、3ヶ月先は、+33.3%と人手不足がやや解消する見通しである。



□設備投資の動向 ○A機器 2 件、機械設備 2 件、建物等 1 件となっている。

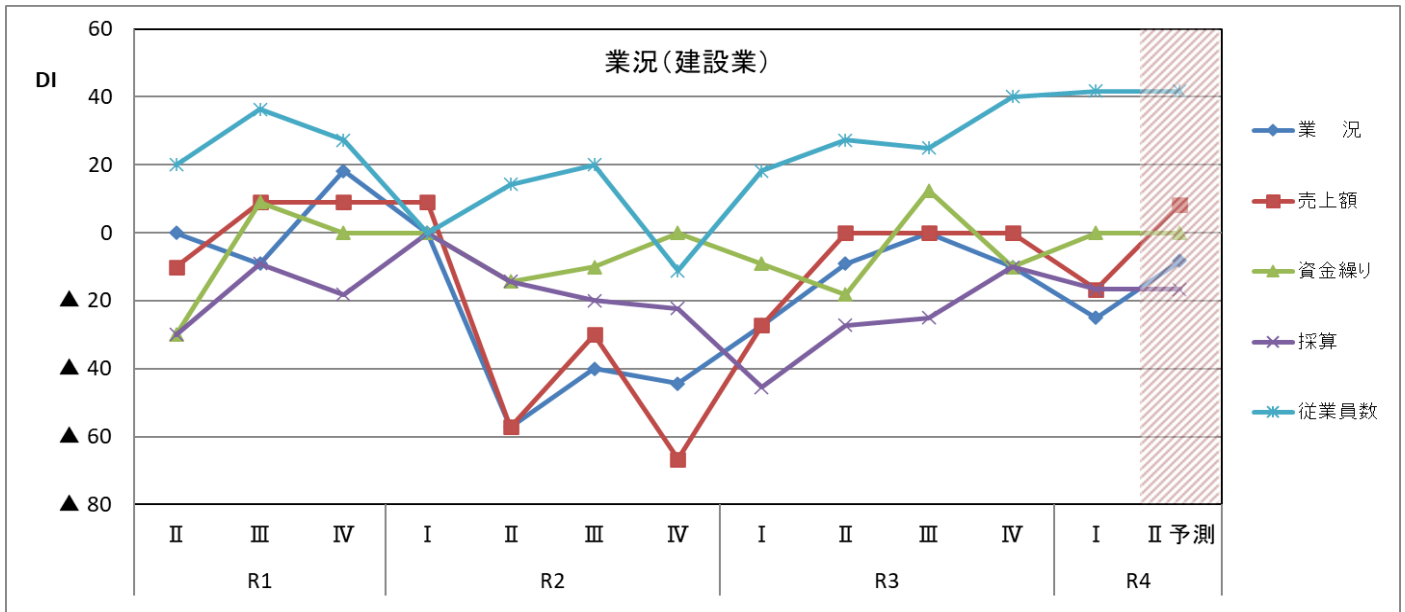
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



2、建設業

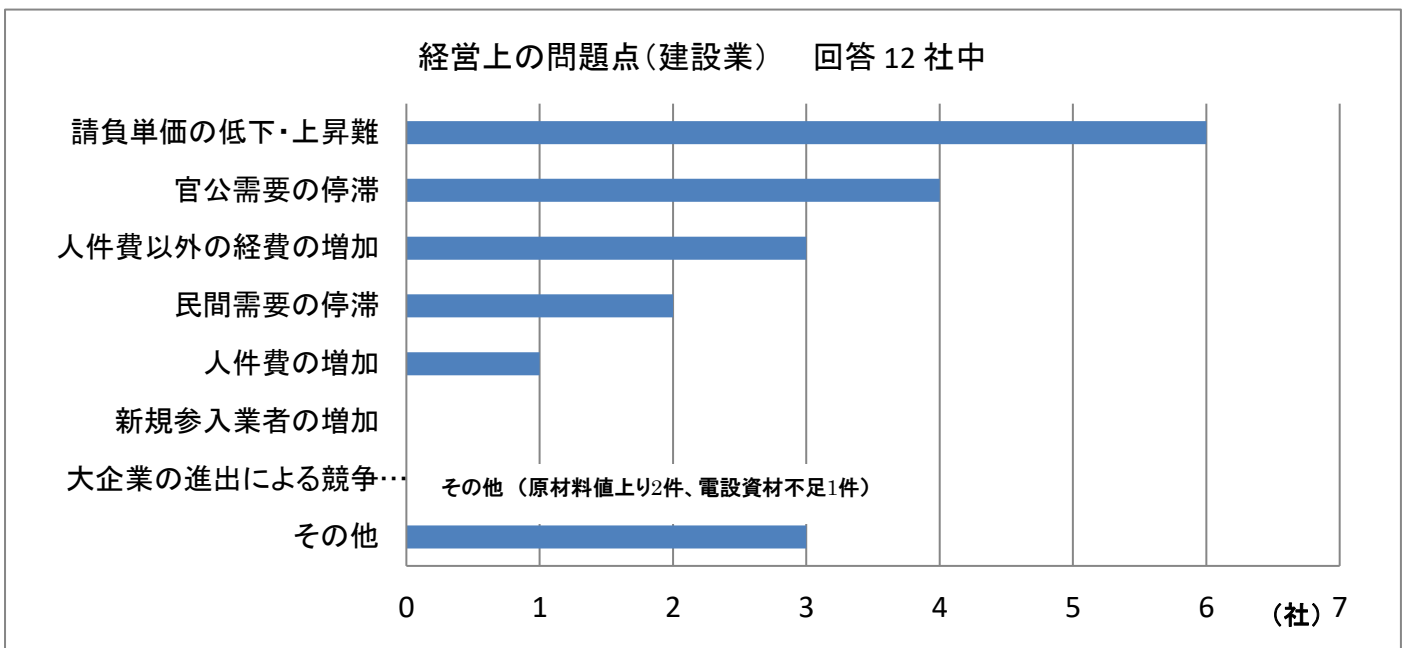
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲25.0%（前期比 15.0 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲8.3%と再び増加の見通しである。
- ・売上D Iは、▲16.7%（前期比 16.7 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、+8.3と大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、±0.0%（前期比 10.0 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と横ばいの見通しである。
- ・採算D Iは、▲16.7%（前期比 6.7 ポイント減）と低下が見られるが、3ヶ月先は、▲16.7%と横ばいの見通しである。
- ・従業員数D Iは、+41.7%（前期比 1.7 ポイント増）で人手不足が加速する見込みであるが、3ヶ月先は、+41.7%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 3 件、機械設備 1 件、車両運搬具 2 件、建物等 1 件となっている。。

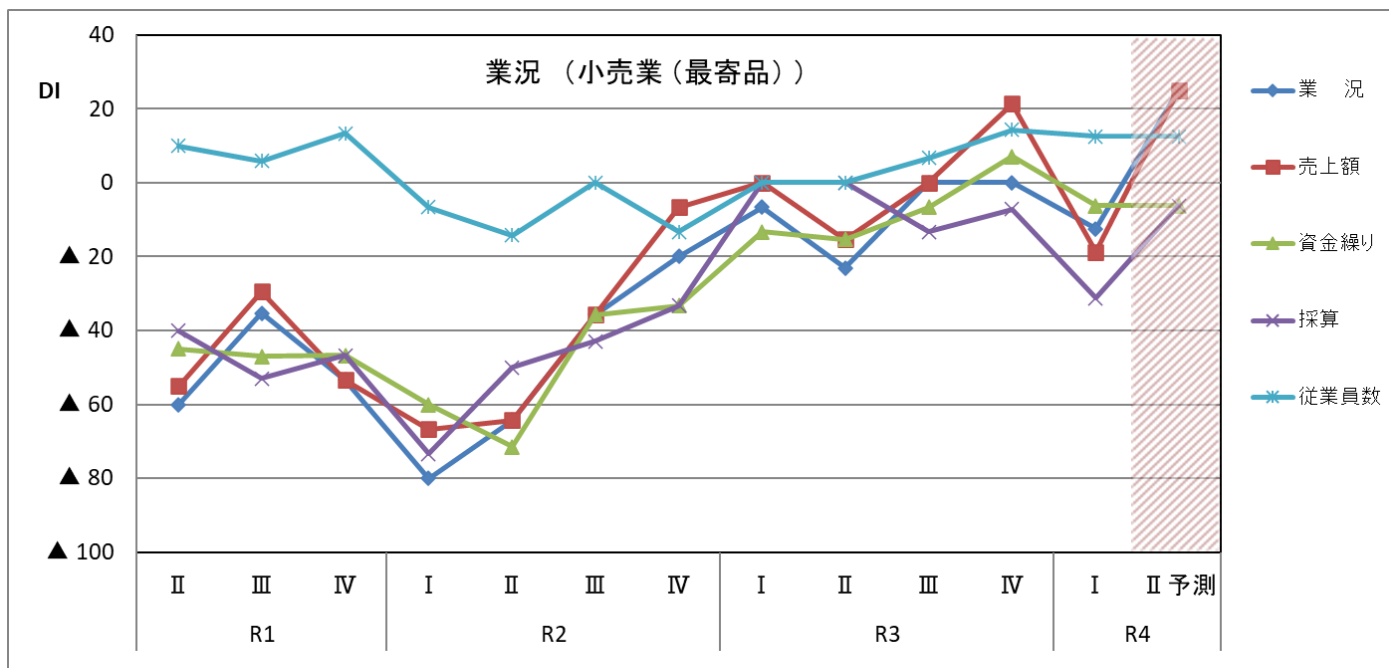
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



3. 小売業（最寄品）

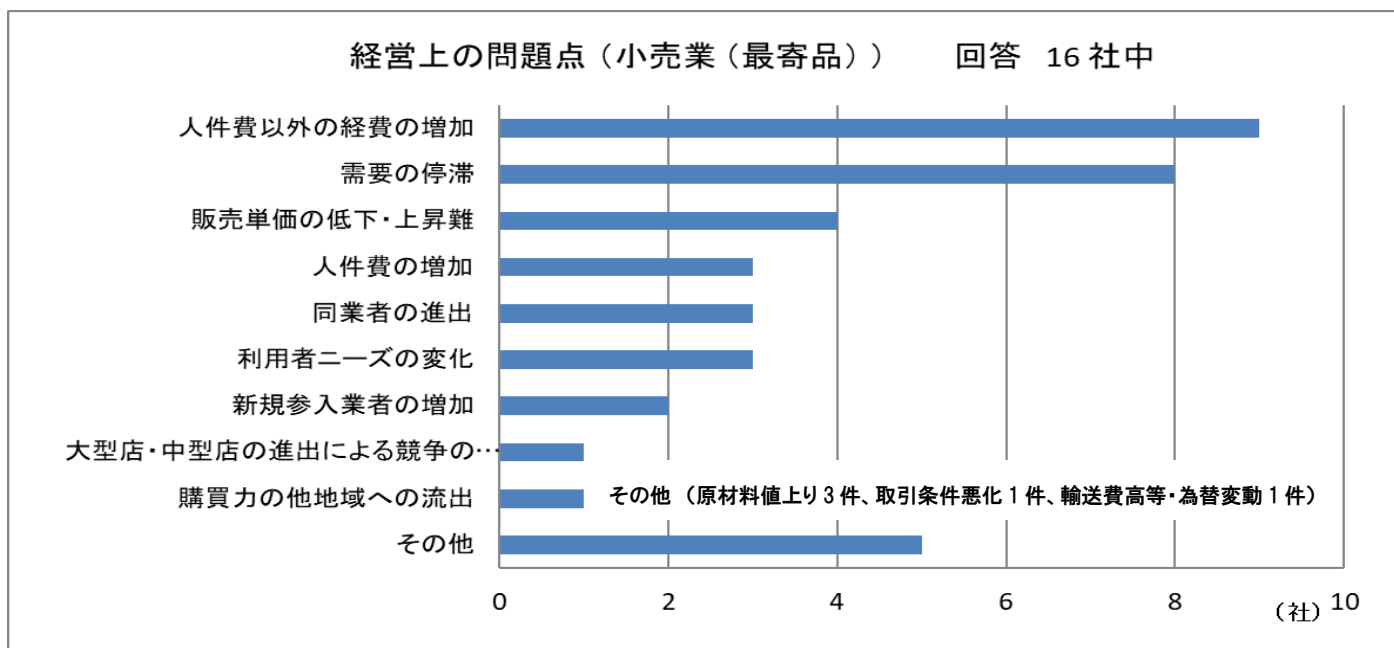
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲12.5%（前期比 12.5 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、+25.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・売上D Iは、▲18.8%（前期比 40.2 ポイント減）と大幅な低下が見られるが3ヶ月先は、+25.0%と再び大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲6.3%（前期比 13.4 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲6.3と横ばいの見通しである。
- ・採算D Iは、▲31.3%（前期比 24.2 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲6.3%と再び大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+12.5%（前期比 1.8 ポイント減）と人手不足の解消が見られるが、3ヶ月先は、+12.5%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 2 件、機械設備件 2 となっている

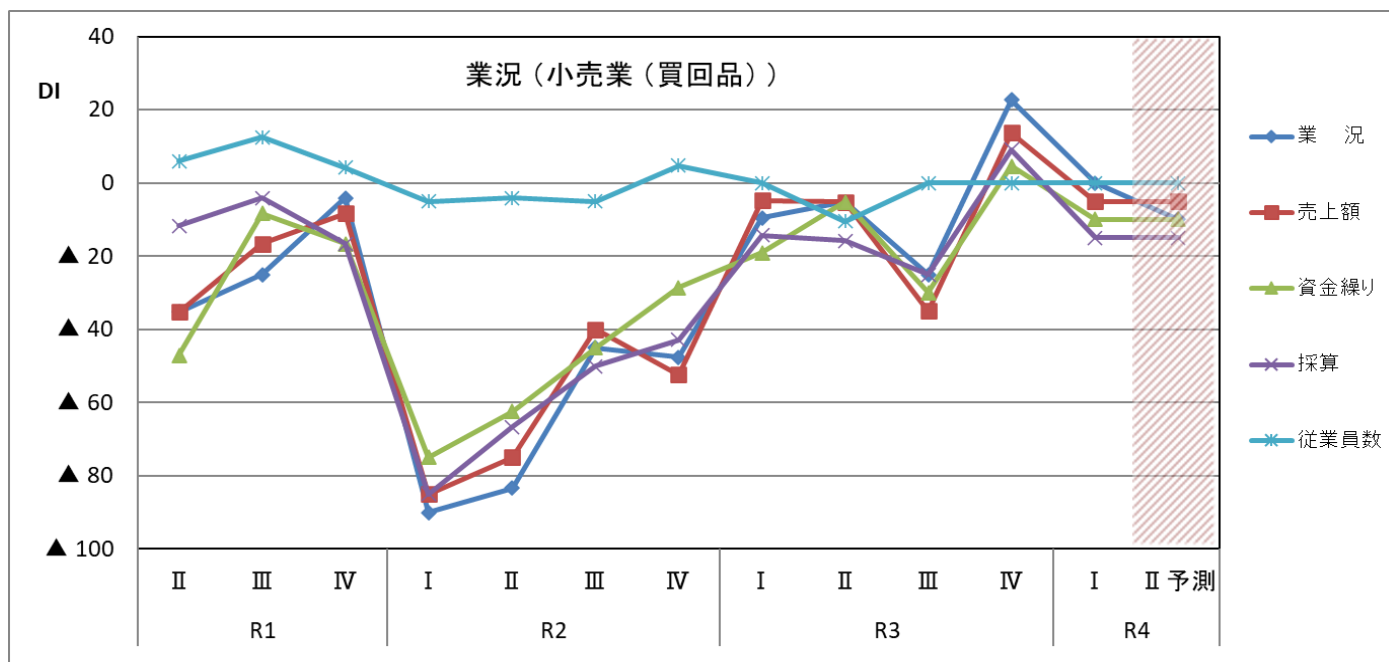
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



4、小売業（買回品）

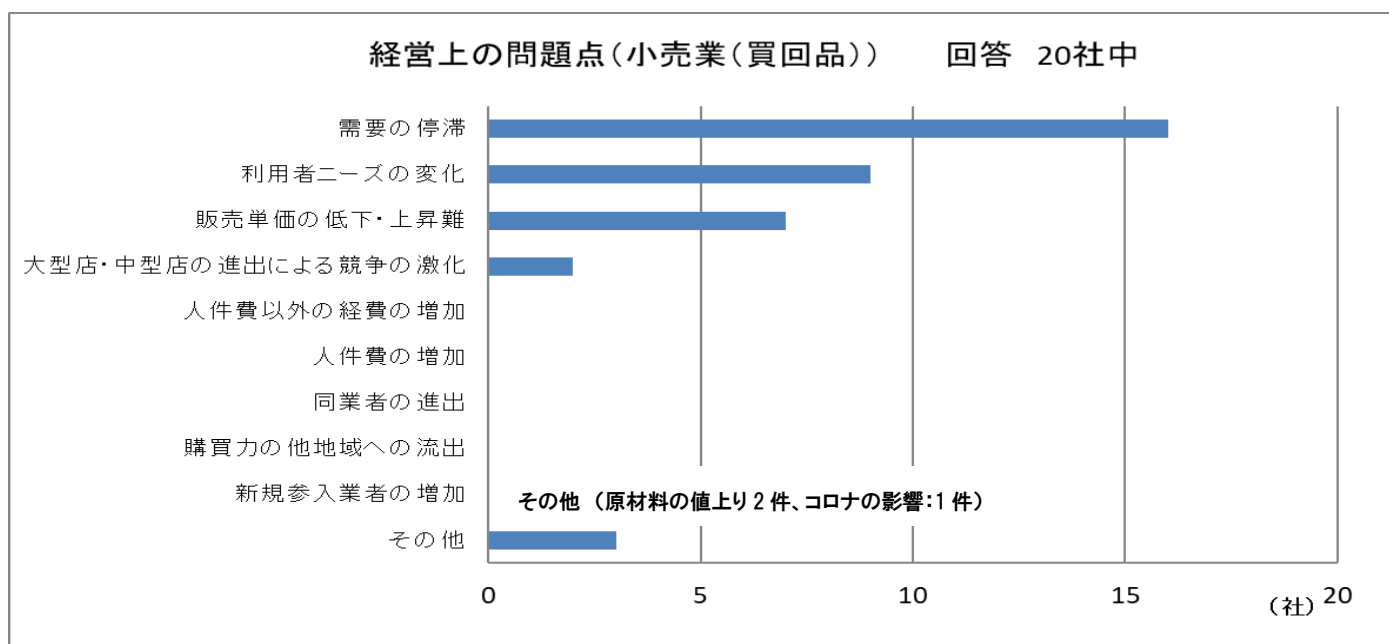
□業況D I

- ・業況判断D Iは、±0.0%（前期比 22.7 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲10.0%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、▲5.0%（前期比 18.6 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲5.0%と横ばいの見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲10.0%（前期比 14.5 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲10.0%と横ばいの見通しである。
- ・採算D Iは、▲15.0%（前期比 24.1 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲15.0%と横ばいの見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0%（前期比 0.0 ポイント）と人手の過不足が解消されるが、3ヶ月先も、±0.0%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 1 件、機械設備 1 件、車両運搬具 1 件となっている。

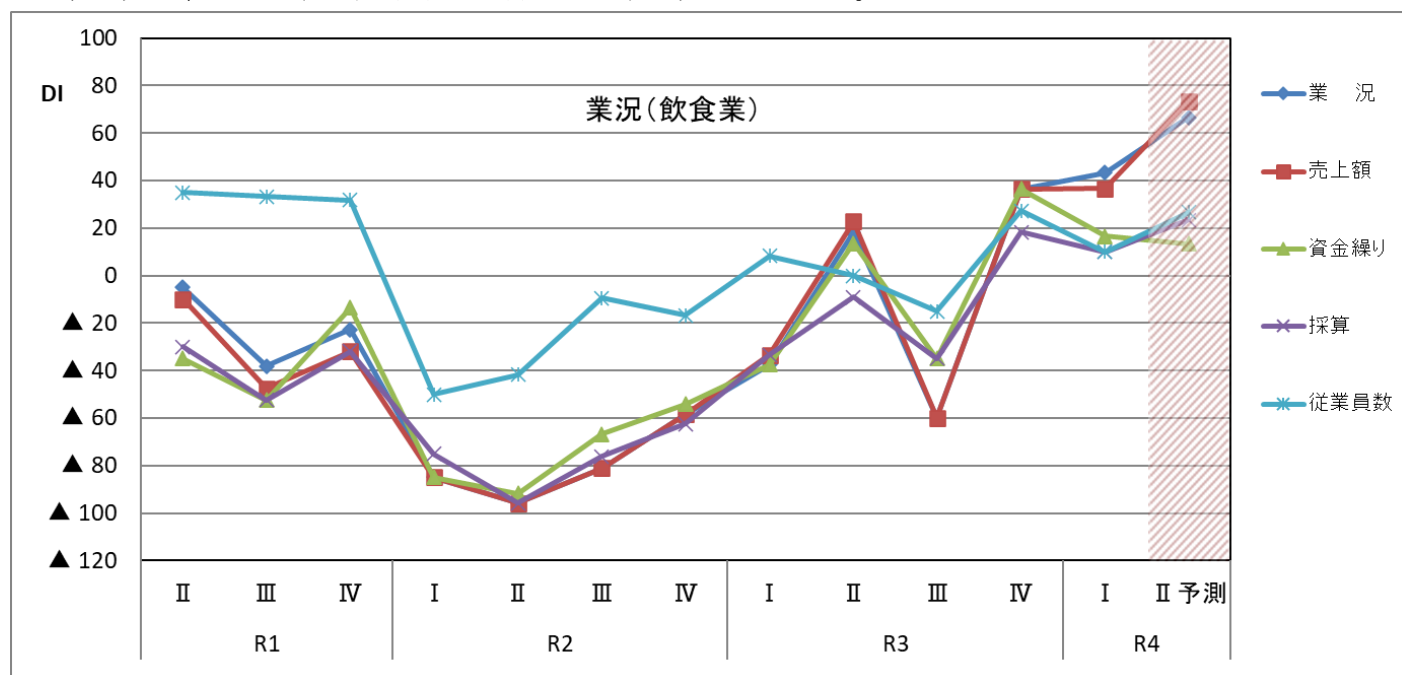
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



5、飲食業

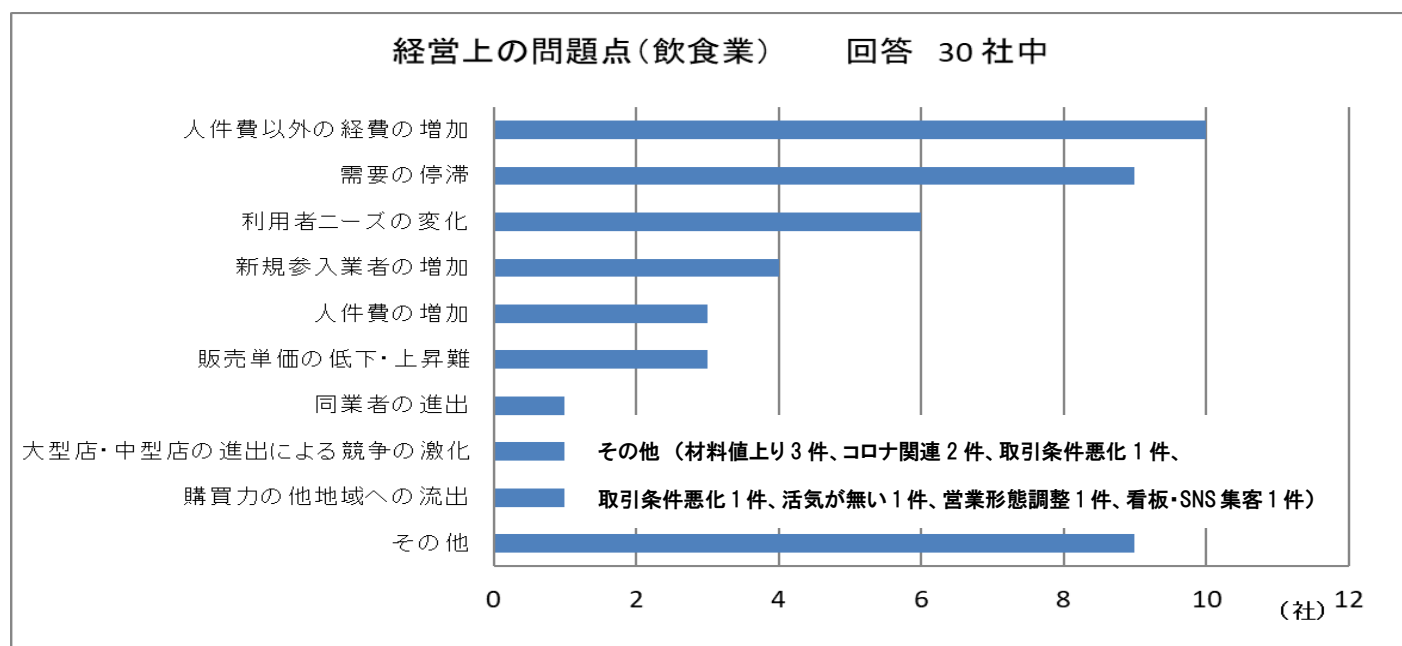
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+43.3%（前期比 6.9 ポイント増）と増加が見られるが
3ヶ月先は、+66.7%と大幅な増加の見通しである。
- ・売上D Iは、+36.7%（前期比 0.3 ポイント増）と増加が見られるが、
3ヶ月先は、+73.3%と大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+16.7%（前期比 19.7 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、
3ヶ月先は、±13.3%とやや低下の見通しである。
- ・採算D Iも、+10.0%（前期比 8.2 ポイント減）と低下が見られるが、
3ヶ月先は、+23.3%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+10.0%（前期比 17.3 ポイント減）と人手不足の大幅な解消が見られるが、
3ヶ月先は、+26.7%と人手不足が再び加速する見通しである。



□設備投資の動向 ○A機器 2 件、機械設備 6 件、建物等 2 件、その他 1 件となっている。

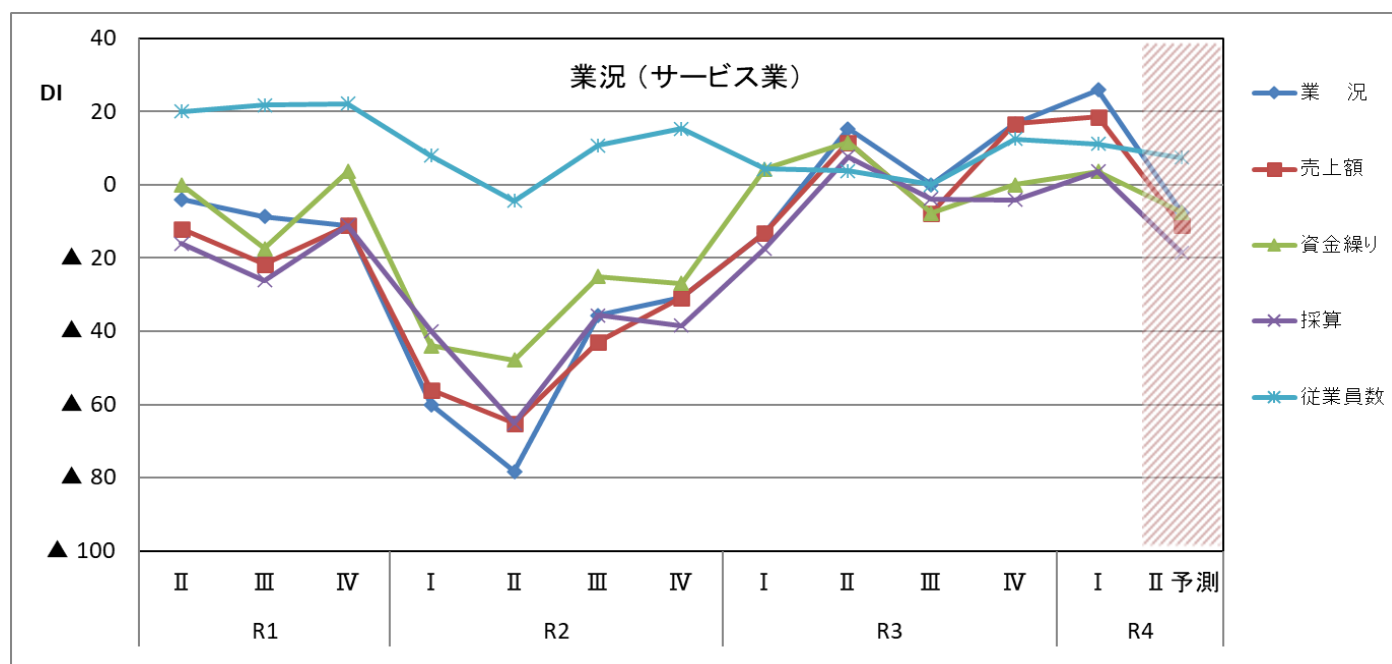
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



6、サービス業

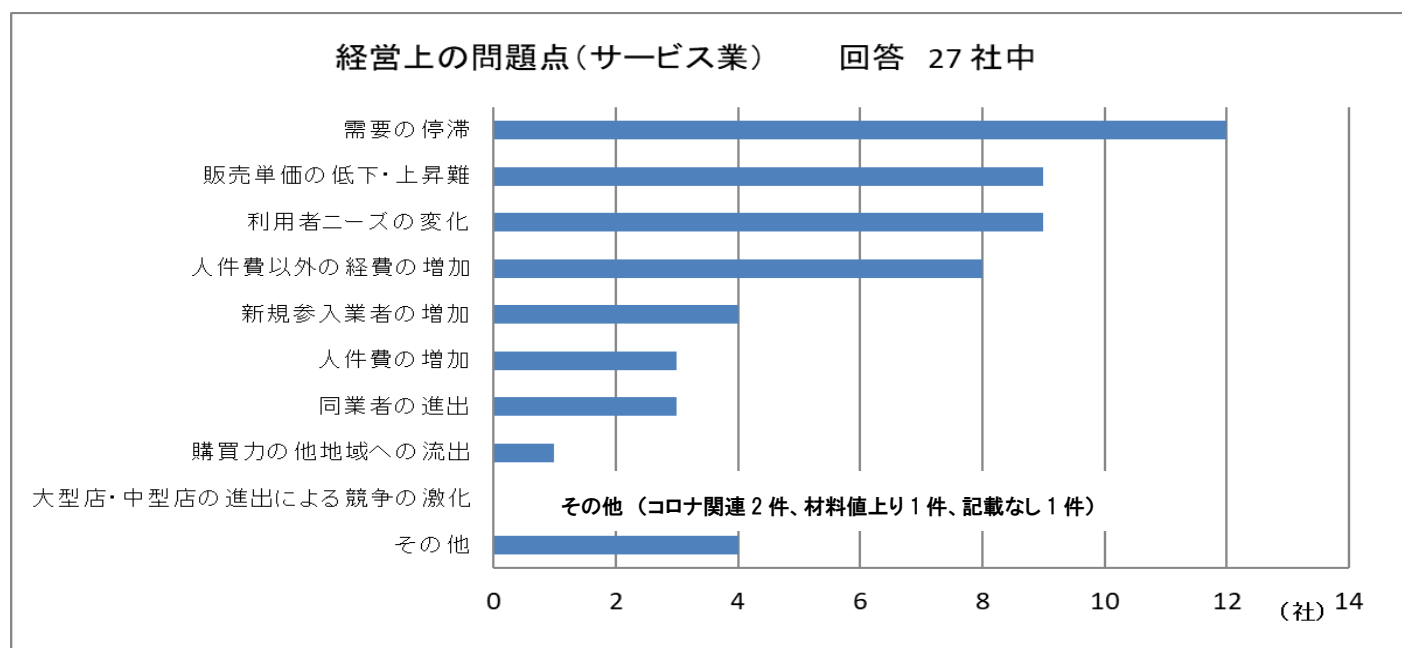
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+25.9%（前期比 9.2 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先は、▲7.4%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+18.5%（前期比 1.8 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先は、▲11.1%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+3.7%（前期比 3.7 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先は、▲7.4%と大幅な低下の見通しである。
- ・採算D Iは、+3.7%（前期比 7.9 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先も、▲18.5%と大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+11.1%（前期比 1.4 ポイント減）と人手不足の解消が見られるが、3ヶ月先も、+7.4%とさらに人手不足が解消する見通しである。

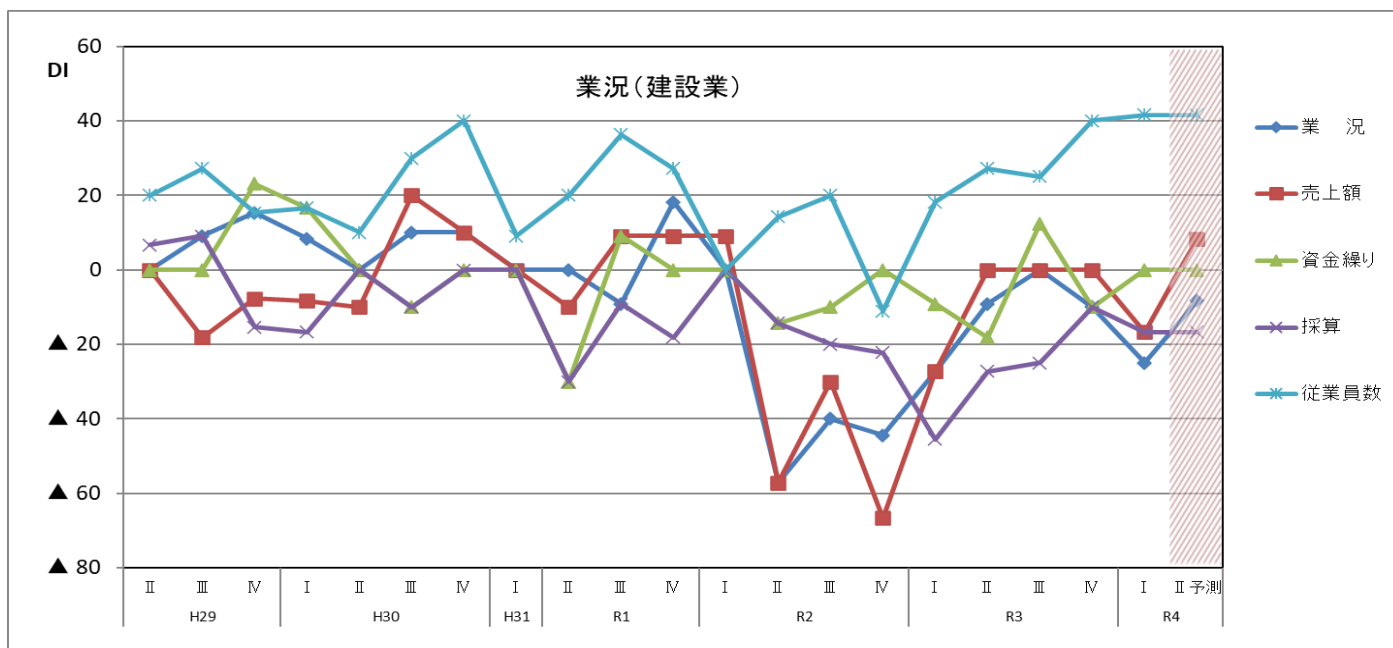
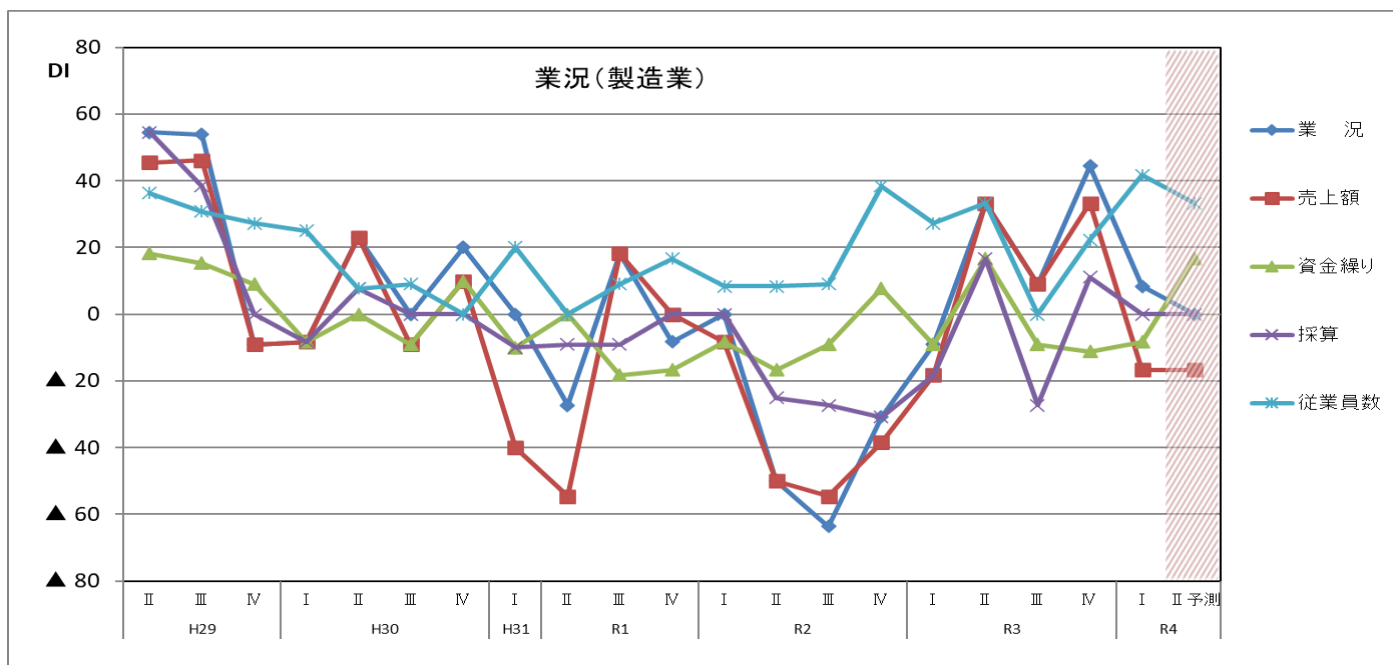
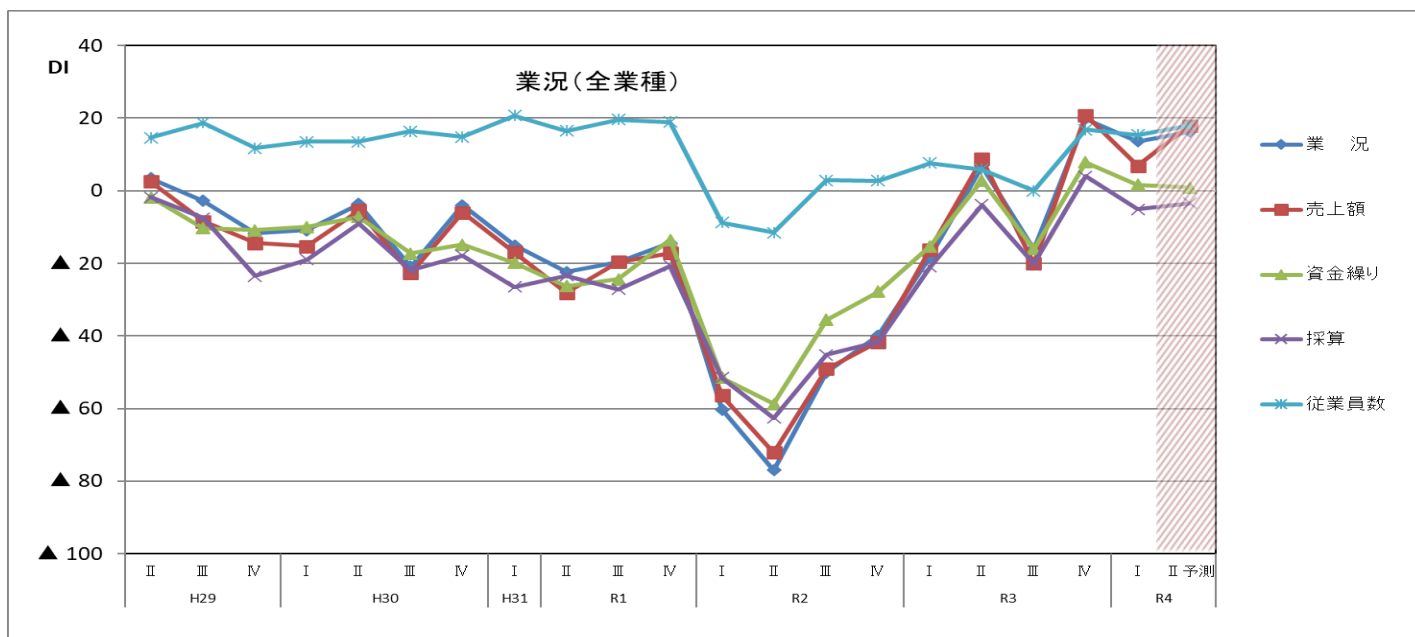


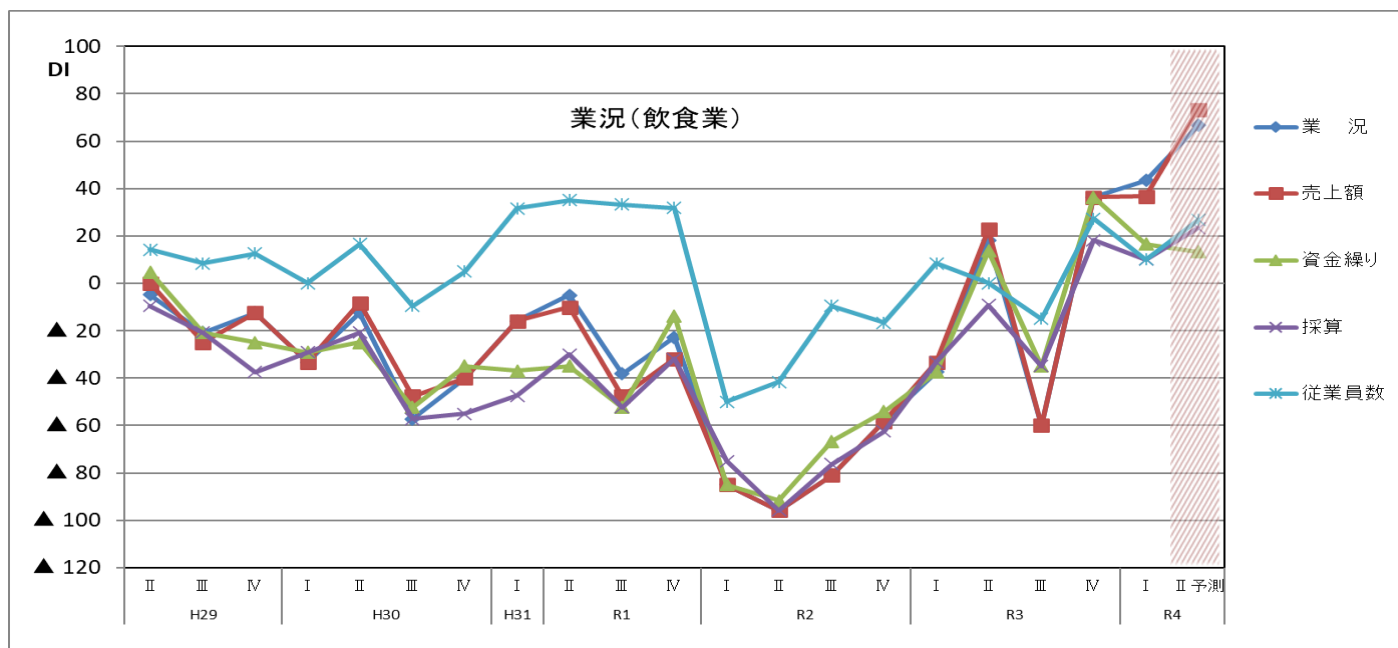
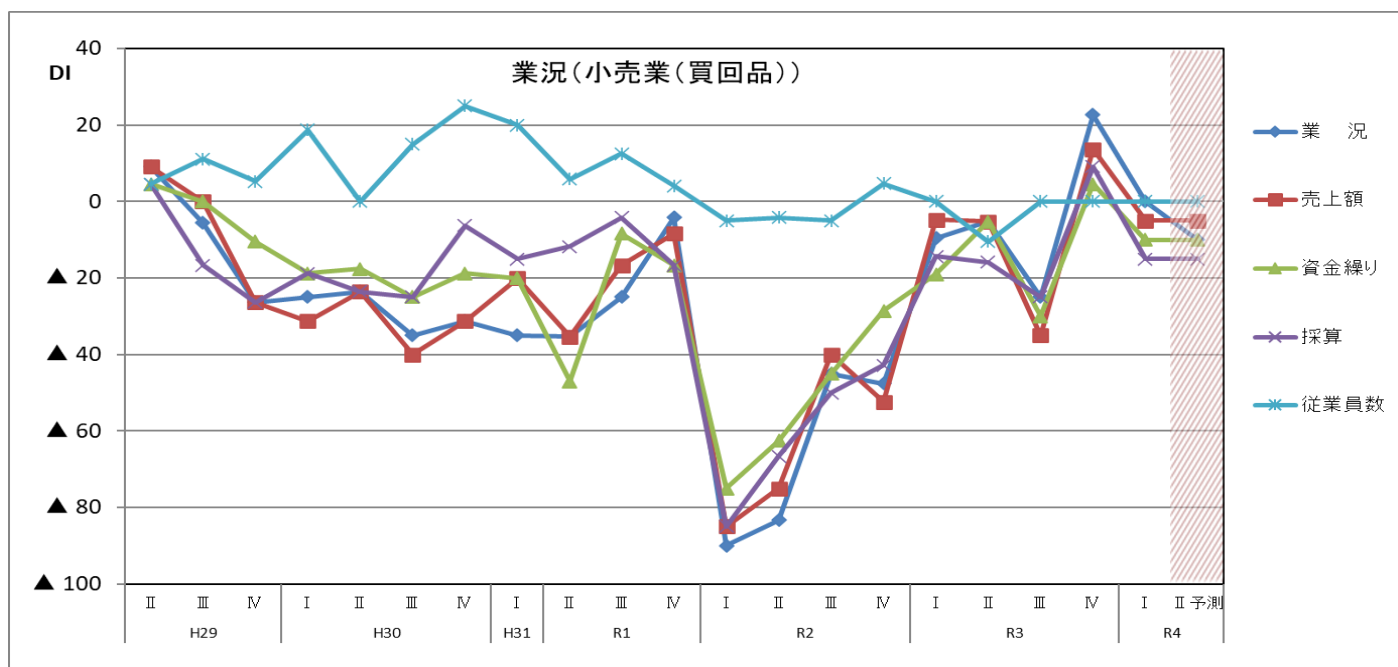
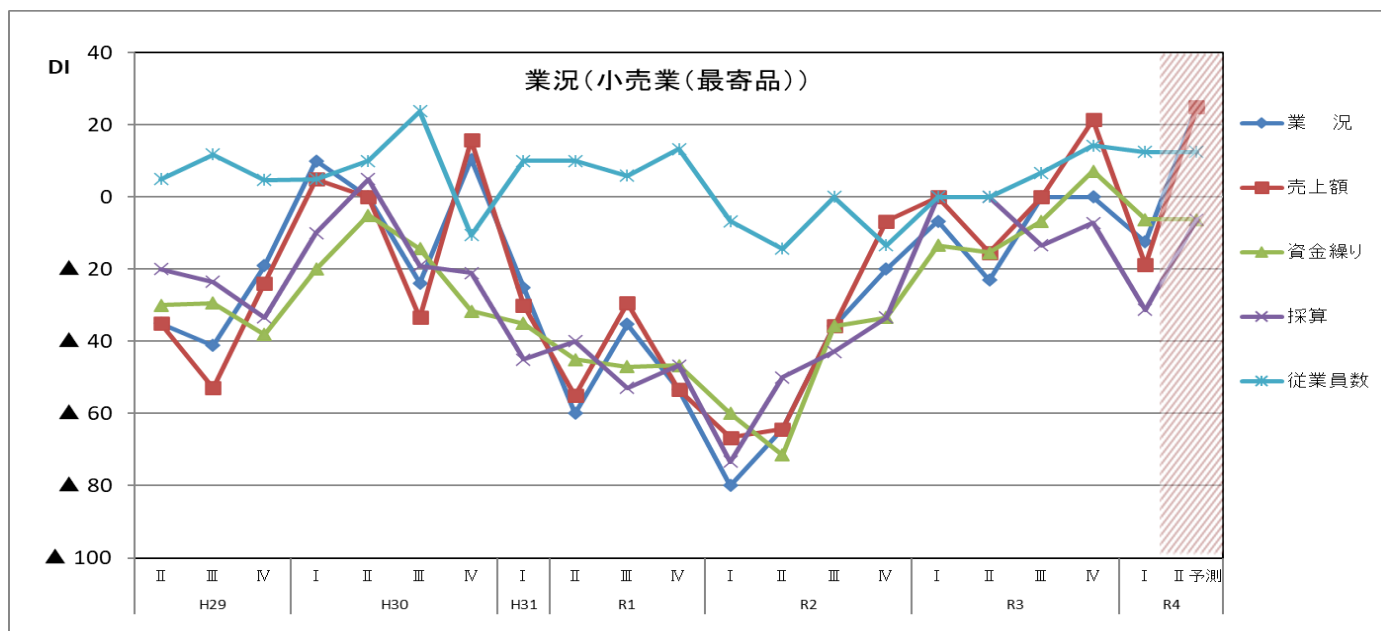
□設備投資の動向 OA 機器等 3 件、機械設備 1 件、車両運搬具 2 件、建物等 1 件となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数）



《資料》5年分の推移





[illegible]

小売業 (買回品)	H29			H30				H31				R1				R2				R3				R4	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測				
OA機器	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	1	2	0	0	1	1	0	1	2				
機械設備	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2				
車輛運搬具	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0				
建物	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	2	3	1	2	0	1				
その他	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0				

飲食業	H29			H30				H31				R1				R2				R3				R4	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測				
OA機器	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2				
機械設備	5	3	2	2	1	2	4	0	0	0	2	1	1	3	4	2	0	2	2	6	2				
車輛運搬具	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1				
建物	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	2	0	1	0	1	0	0	4	1	2	2				
その他	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0				

[illegible]